北茨城市市民協働によるまちづくり 市民アンケート調査

市民アンケート調査のお願い

市民の皆様には、日ごろから市政運営に対しまして、ご理解とご協力を頂き、厚くお礼申しあげます

北茨城市では、市民と行政が手を取り合い、より良いまちづくりを進めていくために、「協働によるまちづくり」を目指しています。

お互いの特性を生かした真のパートナーシップに基づいたまちづくりを進めて行くために、皆さんの市民活動の実態や、お考えなどをお聞きし、今後の協働によるまちづくりの推進に向けた基礎資料として、具体的な施策に反映させていくことを目的としてアンケートの実施をさせて頂きます。

お忙しいとは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力下さるようお願いいたします。

平成 23 年 1 2 月

北茨城市長 豊田 稔

□ 調査結果の活用方法

市民協働によるまちづくり基礎資料と具体的な施策への反映

□ 調査対象

16歳以上の市民5,000人

□ 回答期限

平成23年12月30日(金)まで

□ 問合せ先

北茨城市役所市長公室企画政策課市民協働係電話0293-43-1111(内線234)



回答に当たって

1 記入方法

- ① 回答は、必ず宛名のご本人が無記名でご記入ください。ただし、ご本人が答えら れない場合は、ご家族とご相談のうえお答え頂いても結構です。
- ② 回答は、〇印をつけるもの、文字を記入していただくものがあります。
- ③ 回答は、鉛筆・ボールペンどちらでも結構です。
- ④ 別紙「回答用紙」に記入してください

2 回答方法

ご記入いただきました**回答用紙は、同封の封筒に入れて**郵便ポストへ投函し てください。(切手は不要です)

質問シートは入れなくて結構です。



≪あなたご自身についてお伺いします≫

【性 別】 1. 男 2. 女

【年 代】 1.19歳以下 2.20歳代

3.30 歳代 4.40 歳代

5.50歳代

6.60歳以上

- 【ご職業】 1. 自営業 2. 会社員 3. 公務員 4. 学生
 - 5. パート・アルバイト・派遣社員等
 - 6. 無職 7. その他

- 【家族構成】 1. 一人暮らし
- 2. 夫婦だけ
- 3. 親と子ども (2世代)
- 4. 親と子どもと祖父母(3世代)

5. その他

- **【居住地区】** 1. 中郷町 2. 磯原町 3. 華川町 4. 関南町

 - 5. 大津町 6. 平潟町 7. 関本町

【本市に住んで何年になりますか】

- 1.1年以下 2.2~3年 3.4~9年
- 4. 10~19年 5. 20~29年
- 6. 30年以上

≪協働とNPOについてお伺いします≫

- ※「協働」とは市民と行政が対等な立場で協力し、地域の発展・課題解決などに取り組むこと を意味しています。
- ※「NPO」とは「民間非営利組織(Non-Profit Organization)」の頭文字をとったもので、 営利を目的としない民間の組織で、活動を通じて獲得した利益を関係者に配分しないこと を基本に、社会的使命の追及を目的とする団体です。
- 【問1】 あなたは、今回のアンケート調査の前から「協働」という言葉を知っていましたか? (○は1つだけ)
 - 1. 以前から内容まで知っていた
 - 2. 以前から言葉のみ聞いたことがあった
 - 3. 知らなかった
- 【間2】 あなたは、今回のアンケート調査の前から「NPO」について知っていましたか? (\bigcirc は1つだけ)
 - 1. NPOで活動している。または活動したことがある
 - 2. 以前から内容まで知っていた
 - 3. 以前から言葉のみ聞いたことがあった
 - 4. 知らなかった

≪コミュニティ活動についてお伺いします≫

【間3】 あなたは地域などで次のような活動に参加したことがありますか? $(r) \sim (a)$ のそれ ぞれについて選んでください。(a) はそれぞれ1つ(a)

	参加した(いない。参加経験はあ	参加したこと
【記入例】自治会・町内会・財産区	1	2	3
(ア) 自治会・町内会・財産区	1	2	3
(イ) 子ども会	1	2	3
(ウ) PTA、青少年育成等	1	2	3
(工) 老人会	1	2	3
(才) 婦人会、女性会	1	2	3
(カ) 社会福祉協議会	1	2	3
(キ)消防団・自主防災会	1	2	3
(ク) 体育振興会	1	2	3
(ケ) 上記以外の団体での活動	1	2	3
(コ) 個人としてのボランティア活動	1	2	3

【問4】 あなたは次のような分野の活動に参加したことがありますか?

(P) \sim (Z) のそれぞれについて選んでください。(Oはそれぞれ1つ)

	参加した	今はしていない	参加したことが
(ア) 地域の清掃や美化の活動	1	2	3
(イ)文化、学習、芸術等の活動	1	2	3
(ウ) 地域のまつりやイベントの活動	1	2	3
(エ) スポーツ、レクリエーション活動	1	2	3
(オ) 地域の防犯、防災、交通安全活動	1	2	3
(カ) 青少年の健全育成の活動	1	2	3
(キ) 子育てサークルや子育て支援の活動	1	2	3
(ク) 高齢者や障害者などに対する福祉活動	1	2	3
(ケ) ごみ減量やリサイクルの活動	1	2	3
(コ) 自然保護や環境保全に関する活動	1	2	3
(サ) 商業振興など地域活性化の活動	1	2	3
(シ) 文化財の保全やまちなみ整備の活動	1	2	3
(ス) その他	1	2	3

【問5】 あなたが住んでいる地域では、地域コミュニティ活動は盛んであると思いますか。 (○は1つだけ)

- 1. 非常に盛んに行われていると思う
- 2. ある程度盛んに行われていると思う
- 3. あまり盛んに行われていないと思う
- 4. ほとんど行われていないと思う
- 5. わからない
- 【間6】 あなたは自分の持つ知識や経験、あるいは時間的なゆとりを生かして公共サービスの提供に協力できますか(○は1つだけ)
 - 1. 協力できる
 - 2. 協力できない
 - 3. わからない
- 【問7】 あなたは今後、まちづくりに向けた活動をしたいと思いますか?

(○は1つだけ)

- 1. 現在活動している
- 2. ぜひ、活動したい
- 3. 機会があればしたい
- 4. したくない
- 5. わからない

- 【問8】 あなたは、今後、条件が合えばどのような活動に参加したいと思いますか。 (○はいくつでも)
 - 1. お年寄りのお世話など地域の福祉活動
 - 2. 青少年を健やかに育てるための活動
 - 3. 子育て支援活動
 - 4. ごみの分別、減量化などの環境活動、リサイクル活動
 - 5. 道路や公園などの地域の清掃活動
 - 6. まちに緑や花を増やす美化活動
 - 7. 防災訓練などの防災活動
 - 8. 子供の見守りや夜間の見回りなどの防犯活動
 - 9. 文化や歴史などのボランティア活動
 - 10. 地域の伝統行事や祭りや盆踊りなどの行事
 - 11. その他
- 【間9】間3、4ですべて「参加したことがない」と回答した人にお聞きします。参加したことがない理由はなんですか。(○はいくつでも)
 - 1. 時間がない
 - 2. どこでどのような活動をしているのかわからない
 - 3. 一緒に活動する仲間がいない
 - 4. 興味がない
 - 5. その他
- 【問10】 問3、4ですべて「参加したことがない」と回答した人にお聞きします。どのような条件があれば参加しやすいと思いますか。(○はいくつでも)
 - 1. 友人や地域の人など、身近な人と参加できる
 - 2. 自分の都合にあわせて、わずかな時間で参加できる
 - 3. 趣味や特技を生かせる
 - 4. 簡単に参加できる
 - 5. 個人で参加できる
 - 6. 活動先や団体についての情報を得られる
 - 7. 職場での休暇の対象となる
 - 8. 職場の理解が得られる
 - 9. 専門知識を身につける研修、講座が用意される
 - 10. 活動時に家庭内の用事、世話を第三者に頼める
 - 11. ケガなどの場合に備えて保険に加入できる
 - 12. 交通費など実費が支払われる
 - 13. その他



≪協働の進め方についてお伺いします≫

- **※市民活動とは** 市民の自主的・主体的な参加のもと、不特定多数の市民の利益を実現していくために取り組む、営利を目的としない活動のことです。
- 【問11】 市では市民と行政の協働によるまちづくりを進めたいと考えています。このことについてどのように思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください(○は1つだけ)
 - 1. 今後、充実していくことが望ましい
 - 2. 協働は必要だが、あくまでもまちづくりは行政主導で進めることが望ましい
 - 3. 協働の意味や効果、範囲がわかりにくいのでなんともいえない
 - 4. 協働には手間や時間がかかるのであまりやりたくない
 - 5. 協働は特に必要と思わない
 - 6. その他
- 【間12】 あなたは住民負担(金銭的)が増えても公共サービスは行政が行うべきだと思いますか。 (○は1つだけ)
 - 1. 住民負担(金銭的)が増えても行政が行うべき
 - 2. 市民ができること (団体活動含む) は市民が行い、できるだけ住民負担 (金銭的) は増やさない
 - 3. その他
- 【問13】 今後、よりよいまちをつくっていくためには、市民と行政がどのように取り組むことが 重要だとお考えですか。(○はいくつでも)
 - 1. 市民の意見をよく聞いて、行政が主導で進めていく
 - 2. 地域住民やNPO、ボランティアなどの協力を得て、行政が主導で進めていく
 - 3. 地域住民やNPO、ボランティアなどと行政が、それぞれ役割を分担し、お互い協力してまちづくりを進めていく
 - 4. 地域住民やNPO、ボランティアなどが、主体的にまちづくり活動を行い、行政は情報提供を行うなどの支援を行う
 - 5. その他
- 【問14】 次の取り組みのうち、特に市民と行政が協働で取り組むことが必要、あるいは有効なのはどのような分野だと思いますか。(○は3つまで)
 - 1. 福祉に関すること(児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉、バリアフリーなど)
 - 2. 健康づくりに関すること(健康づくり、保健・医療、予防など)
 - 3. 文化や歴史に関すること(生涯学習、スポーツ振興、文化・芸術、伝統・祭りなど)
 - 4. 教育や子育てに関すること(地域における教育、子育て支援・相談など)
 - 5. 人権や平和に関すること (差別の解消、男女共同参画など)
 - 6. 地球環境や生活環境に関すること(ごみ、緑化、自然環境、公害防止など)
 - 7. 暮らしの安全・安心に関すること(防災、防犯、子どもの安全、交通安全など)
 - 8. 地域経済に関すること (産業振興、観光、消費生活、働く場の確保など)
 - 9. 都市の開発や整備に関すること (駅周辺整備、公園、道路、バス、鉄道など)
 - 10. 地域活動や交流に関すること (コミュニティ活動、ボランティア、NPO活動など)
 - 11. その他

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。